

産業活性化フォーラム 技術向上セミナー開催

来月17日に豊橋サイエンスコア

東三河ビジネスプランコン表彰式も

地域産業活性化東三河協議会(会長＝磯村直英豊橋商工会議所会頭)は、新事業の創出や起業家の育成などを旨とし、「産業活性化フォーラム豊橋・技術向上セミナー」を、2月17日午後1時から、豊橋市

西幸町の豊橋サイエンスコアで開く。第9回「東三河ビジネスプランコンテスト表彰式(同実行委主催、東愛知新聞社など後援)も同時開催。
「新たな時代をひらく地元企業の戦略を

テーマに、松浦直樹(樹研工業取締役)、平塚元久(エイム代表取締役)、鈴木邦宏(ファイソールド代表取締役)の3氏をパネリスト、中野和久氏(サイエンス・クリエイト代表取締役専務)をコーディネーターにパネルディスカッション。
サイエンス・クリエイト主催の地域力連携拠点事業技術力向上セミナーは、「東三河の中小企業を取り組むインベシジョン」がテーマ。講師は東京理科大学専門職大学院総合科学技術経営研究科長・教授の伊丹敏之氏。
豊橋市新事業創出等支援事業の事例発表

は、「農業用マルチモーターセンサシステムの開発」(発表者＝澤田和明・豊橋技術大電気電子工学系教授、共同研究企業＝日本オペレーター)▽「室温高感度磁気センサを用いた食品内異物検査装置の開発」(発表者＝田中三郎・同大エコロジー工学系教授、共同研究企業＝アドバンスフードテック)。
入場無料。定員150人(申し込み順)。
申し込みは、会社・団体名、同住所、電話・FAX番号、参加者氏名、役職を明記し、サイエンス・クリエイトへFAX(0532・44・1122)で。

問い合わせは同社(0532・44・1111)へ。(杉浦文夫)